



濁川中だより

〒950-3134

新潟市北区新崎 5437 番地

Tel 025-259-2150

<https://blog.city-niigata.ed.jp/nigorikawa/>

自分で考え、自分で学ぶ夏

～夏休みの学びを振り返る～

今年の夏休みは、「自分に合った学び方で、自分の学びを計画し、自分に必要な力を伸ばす」という学習でした。与えられた課題をこなす宿題に比べて、難しかったことと思います。それぞれが工夫を凝らし、学びを深めた様子が提出物から伝わってきました。皆さんの学びを紹介します。

第33回新潟市英語発表会 8月20日(火)

「My favorite yokai」

Do you know about Yokai? They are mysterious beings with supernatural powers that have been passed down since ancient Japan. I became interested in yokai after seeing the anime "Gegege no Kitaro". There are a lot of yokai in this series. Today, I'd like to introduce some of my favorite yokai. ～中略～

Lastly, I'll introduce Tengu. It is one of the most famous yokai, isn't it? Tengu may remind you of Kyoto, but actually, it is also in Niigata. One of the tengu is enshrined at Jikoji Temple in Gosen City. I have been to the temple once. His big geta, a kind of wooden sandals, was impressive to me. There are many more fascinating yokai like these. The world of yokai is vast and full of surprises, and you might suddenly find one sitting next to you. Keep your eyes open!

〈日本語訳〉

皆さんは妖怪を知っていますか。妖怪とは日本古来から伝わる不思議な力をもっている不思議な存在です。私は、ゲゲゲの鬼太郎という作品のアニメを見て妖怪に興味をもちました。そこで私の好きな妖怪をいくつか紹介したいと思います。～中略～最後に紹介するのは、天狗です。天狗はもっとも有名な妖怪の一つですね。天狗は京都のイメージが強いですが、実は、新潟にも存在するのです。その天狗は、新潟の五泉市にある慈光寺に祀られています。私はそのお寺に行ったことがあって、大きな下駄が置いてあってとても印象的でした。このように魅力的な妖怪はたくさんいます。妖怪の世界は広く、驚きにあふれています。もしかしたら、皆さんの隣にもいるかもしれません。見逃さないでくださいね。



広島平和記念式典等派遣研修事業 8月5日(月)～7日(水)

新潟市が主催する研修事業に、2年生の長井莉愛さんが参加しました。新潟市内各地から参加した、20数名の中学生と共に、平和について学びました。



「広島で感じたこと」

私は8月5日から7日まで広島に行き、平和について多くのことを学びました。

平和記念公園見学では慰霊碑や様々なモニュメントを見て回りました。特に印象に残っているのは原爆の子の像です。そこではガイドさんが、2歳の時に被爆した佐々木禎子さんや折り鶴について話してくださいました。

佐々木禎子さんは、2歳のときに被爆しましたが外傷もなく、その後元気に成長しました。しかし、9年後の小学校6年生の秋(1954年)に突然、病気のきざしが現れ、翌年2月に白血病と診断されました。禎子さんは回復を願って鶴を折り続けましたが、1955年10月25日に亡くなりました。その後、禎子さんの死をきっかけに、原爆で亡くなった子どもたちの霊を慰め、平和を築くための像をつくろうという運動が始まり、全国からの募金で平和記念公園内に原爆の子の像が完成しました。その後この話は世界に広がり、現在も原爆の子の像には国内だけでなく世界中から折り鶴が届けられ、その数は年間約1000万羽、重さにして約10トンにもものぼります。

私はこの話を聞き、世界中の人々の平和の思いが折り鶴に託され、原爆の子の像に届けられているのだろうと感じました。また、平和記念公園を見学し、原爆ドームや慰霊碑を見て、原爆の悲惨さや平和の尊さ、命の大切さを忘れてはいけなと思いました。



平和記念式典には内閣総理大臣をはじめ、海外の来賓の方々や被爆者、ご遺族など多くの方が参列していました。初めに、原爆死没者名簿奉納があり、その後、式辞や献花が行われました。そして、広島に原爆が投下された午前8時15分、多くの人が黙とうを捧げました。黙とうを捧げている時、会場はとても静まり、そこにいた全ての人が被爆者の方

々を追悼し、平和を願っているように感じました。私は、平和記念式典で、こども代表の平和への誓いがとても印象的でした。「願うだけでは、平和はおとずれません。色鮮やかな日常を守り、平和をつかっていくのは私たちです。」私はこの言葉を聞き、胸を打たれ、平和を願うだけでなく、平和のために考えや想いを言葉や行動にしなければならぬと強く思いました。



私が平和のために今できることは、今回の研修で知ったこと、感じたことをまわ



りの人に伝えていくこと、79年前に原爆が投下され多くの人が犠牲になったことを決して忘れないことです。

最後に、広島でおきたことや平和の大切さを一人でも多くの方が知り、伝え続けられれば、世界は平和に近付くのではないかと思います。

各学年の学びを紹介します

1年生

今年の夏は、中学校へ入って初めての夏休みでした。苦手な単元を復習することに力を入れ、ワークやノートまとめを行いました。今までの夏休みよりは自主学習に取り組むことができたのでよかったです。大変なこともありましたが、充実した夏休みになりました。

1回目のテストで課題が見つかりました。国語は漢字の読みや文から書き抜く、数学は計算の仕方、社会は時差や県庁所在地名が分からなかったもので、ワークに取り組みました。自分で計画を立てて勉強の方がやりやすかったです。夏休み明けにもテストがあるので、そこに備えて勉強できたのでよかったです。

My 朝食メニュー 手順を写真撮影して載せるなど、分かりやすい工夫がされています。

| | | | |
|---|--|---|--|
| <p>My 朝食メニュー 【5月15日】</p> <p>私庭などを参考に作ってみました。どちらかに○ 昼本編 応南編</p> <p>メニュー ご飯・味噌汁・おからサラダ・焼きウィンナー・卵焼き・目録・ブ チトマト・牛乳</p> <p>材料と分量 おから 100g、味噌汁 1パック、おからサラダ 1パック、焼きウィンナー 1パック、目録 1パック、ブチトマト 1パック、牛乳 1パック</p> <p>作り方 1.おからをレンジで加熱し、味噌汁と混ぜる。 2.おからサラダをレンジで加熱し、おからと混ぜる。 3.焼きウィンナーをレンジで加熱し、目録と混ぜる。 4.ブチトマトをレンジで加熱し、牛乳と混ぜる。</p>  <p>作ってみてどう？(感想など) おからが苦手だったので、味噌汁と混ぜると美味しく食べられました。おからサラダも美味しく食べられました。焼きウィンナーも美味しく食べられました。目録も美味しく食べられました。ブチトマトも美味しく食べられました。牛乳も美味しく食べられました。</p> <p>家の人から一言 初めて食事作りをしてくれた、いい機会になりました。卵焼きを焼かすきれいに焼きました。美味しかったです。</p> | <p>My 朝食</p> <p>私庭などを参考に作ってみました。どちらかに○ 昼本編 応南編</p> <p>メニュー ご飯、味噌汁、目玉焼き、卵、オクラかつお節、野菜 トマト、切り干し大根のお惣菜、オレンジ、牛乳、ゼ リー</p> <p>材料と分量 米150g、味噌汁1、出汁パック、白だし、小松菜1束、ネギ、豆腐、 味噌汁少々、お豆腐、ベーコン2枚、卵1枚、オクラ、うまい棒、かつお節、 野菜、お惣菜、トマト2個、切り干し大根、切り干し大根海 苔のおかず作り、オレンジ2個、牛乳、ストロベリーヨーグルトゼリー</p> <p>作り方 1.お米を炊く。 2.味噌汁を煮る。 3.お豆腐をレンジで加熱し、味噌汁と混ぜる。 4.お豆腐を味噌汁と混ぜる。 5.お豆腐を味噌汁と混ぜる。 6.お豆腐を味噌汁と混ぜる。 7.お豆腐を味噌汁と混ぜる。 8.お豆腐を味噌汁と混ぜる。</p>  <p>出来上がり!</p> <p>作ってみてどう？(感想など) お米が美味しく食べられました。味噌汁も美味しく食べられました。目玉焼きも美味しく食べられました。卵も美味しく食べられました。オクラかつお節も美味しく食べられました。野菜も美味しく食べられました。トマトも美味しく食べられました。切り干し大根のお惣菜も美味しく食べられました。オレンジも美味しく食べられました。牛乳も美味しく食べられました。ゼリーも美味しく食べられました。</p> <p>家の人から一言 お味噌汁がとても美味しかったですね。栄養のバランスが取れていて、とてもいい朝ご飯でした。ご飯走様でした。</p> | <p>My 朝食メニュー</p> <p>私庭などを参考に作ってみました。どちらかに○ 昼本編 応南編</p> <p>メニュー ・ゆめろり、 ・きゅうりの漬物、 ・絹豆腐Q</p> <p>材料と分量 ゆめろり、きゅうり、醤油、ニンニク、生油、Q</p> <p>作り方 ■：材料を混ぜて海苔で巻く。 ■：きゅうりを材料で作ったタレに漬ける Q：油を敷いて焼き、水を少し入れて蒸し焼きにする</p>  <p>作ってみてどう？(感想など) 送られた動画は見ずに食べてもらいながら作ったので良い感じに出来たか分かりませんが、どりあず食べてみてちゃんと美味しくなかったので作って良かったから、家の人から一言 出来るだけ火を使わない料理を作ってもらいバランスよく出来たと思います。</p> | <p>My 朝食メニュー</p> <p>私庭などを参考に作ってみました。どちらかに○ 昼本編 応南編</p> <p>メニュー おからサラダ、味噌汁、お豆腐、お惣菜、ご飯</p> <p>材料と分量 おから 100g、味噌汁 1パック、おからサラダ 1パック、お惣菜 1パック、ご飯 1パック</p> <p>作り方 1.おからをレンジで加熱し、味噌汁と混ぜる。 2.おからサラダをレンジで加熱し、おからと混ぜる。 3.お惣菜をレンジで加熱し、おからと混ぜる。 4.お豆腐をレンジで加熱し、味噌汁と混ぜる。</p>  <p>作ってみてどう？(感想など) 難しかったけど、楽しかったのでよかったです。</p> <p>家の人から一言 美味しかったって喜んでました。</p> |
|---|--|---|--|

2年生

少しさぼったこともあったが、自分の学習で足りない所を探してドリルなどで勉強することで、主体的に取り組む力を付けることができた。クラブでは、新しいポジションになった。自主練習でドリブルメニューを取り入れて、ハンドリングの技術を高める。

この夏休みは、自分で学習内容を決め、取り組むことができました。今までは学校で決められたものをやっていたんですが、自分で必要な学習をすることができました。これからは自分で決める力を大切にしたいと思います。

職場体験学習 7月29日(月)、30日(火)

「自分で考えて行動する」ことがねらいでした。それぞれの職場で、そこに行かなければ、学べないことをたくさん吸収してきました。職場の方から寄せられた感想です。

- ・素直で前向きな姿勢で参加していました。園児にも優しい口調で対応していて、子どもたちも喜んでいました。好印象でした。
- ・色々な場面で積極的に質問してもらい、興味をもって弊社に来ていただけていて感じる事ができました。あいさつとお礼、とても礼儀正しかったです。



3年生

質を高めるために工夫したことは、勉強時間にこだわらず、やった課題のページ数に焦点を当てて、自分の中で一番苦なく勉強できる時間やページ数を考えることを試した。自分なりの勉強法は、受験勉強の計画に取り入れて苦手克服や得意を伸ばせるようにしたい。

今年の夏休みは、たくさんの応用問題に触れることができました。そのおかげで自分の分かっていない単元を見つけることができました。英単語、長文読解、地理、歴史などの苦手だった科目を得意にすることができました。(右上の写真は、の取組です。弟さんと一緒に米について調べ、米粉パンを作ることになりました。)

グルテンフリー米粉パン

材料

| | |
|---------|------|
| 米粉 | 150g |
| きび砂糖 | 13g |
| 塩 | 2g |
| ドライイースト | 2g |
| 米油 | 8cc |
| 水 | 140 |

レシピ

- ①ボウルに米粉、きび砂糖、塩を混ぜる
- ②別の器にドライイーストと水を混ぜる
- ③①と②を混ぜ合わせる
- ④米油を③に入れる
- ⑤35℃で15分発酵(一次発酵)
- ⑥一次発酵終了後、糖が出るまで混ぜる
- ⑦マフィン型にカップを敷き、生地を入れ別の器にドライイーストと水を混ぜる
- ⑧35℃で20分発酵(二次発酵)
- ⑨180℃予熱した後、15分焼く
- ⑩完成(冷めてしまつとお餅みたいに硬くなるので、食べる時は温めて食べる)

感想

毎年小学校で取り組んでいて、好きで調べて勉強についていると、ここで、何を学べたのかを振り返りたいと思いました。夏休みの作業も自分なりに工夫して楽しめました。



最高記録!! ドリルパークを、合計143時間21分

じっくりドリルパークと向き合った生徒がいました。学習履歴を見ると、ほぼ毎日学習していました。合計10961問解きました。苦手教科である数学に力を入れながら、5教科バランスよく学習していました。

取組です。家に「枕草子」があって清少納言に興味をもち、自分なりの視点で深く調べてまとめました。この学習を通して、作品を読むだけでは分からないことを知ることができました。

清少納言

清少納言ってどんな人?

・平安時代中頃の女流作家
一条天皇の中宮である藤原定子に仕えた女房であり、教育係として活躍した。

清少納言の生い立ち

966年…清原元種の娘として生まれる。
父の清原元種は和歌の才能があり、それは娘の清少納言にも受け継がれる。
993年…一条天皇の中宮となる定子の教育係として仕える。
1000年…主人である定子が歿没したことをきっかけに清少納言も宮廷を去る。
1025年頃…死去。(詳しい話は分かっていない)

清少納言の代表作

それは、枕草子!

枕草子というタイトルの由来は、弟の兄である藤原伊周が定子に大量の上等紙をあげたところ、定子は「これに何を書こう?」と清少納言に聞いたところ「枕にしておいてはどう?」と言いました。それを聞いた定子は「じゃあこれは清少納言にあげよう」と清少納言にあげたからです。

枕草子はおよそ300段あり、四季の変化や宮廷での出来事など、清少納言の気の赴くままに綴られているそうです。

清少納言と紫式部の関係は?

清少納言と紫式部は、平安時代を代表する女性作家であり、清少納言は一条天皇の中宮である定子、紫式部は後の中宮になる彰子の教育係として仕えていました。清少納言と紫式部は、宮廷で働いていた時期が異なり、顔を合せることはなかったのですが、紫式部の清少納言の敬愛意識が高く、清少納言のことを「大した学問もなくいせに口ぶって嫌な女」と批判していたそうです。なぜ、敵対していたかという、清少納言の才能への嫉妬と、定子と彰子のライバル関係であったからとされています。また、これは字だけで見たのですが、紫式部の理代は女性が学問をするのはよくないとされていて、才能が認められていた清少納言が羨ましかったのではないかと推測もされています。

参考文献

- ・ Wikipedia
- ・ 清少納言 日本史辞典 / ホームメイド



教職員も学びました

小中合同研修会 7月30日～8月1日

小・中学校が連携して濁川地域の子どもたちを育てていきたい、そのために共に研修を行い、情報を共有しています。ドローンの活用や生成AIについて、人権教育など、じっくり学ぶことができました。

また、総合的な学習、教務主任、研究主任など、小・中学校の同じ部署の教職員が集まって、小・中9年間を通してどのような子どもたちを育てていくのか、そのためにどのような学びを取り入れていくのか、方向性を話し合いました。9月には、生徒会役員がメインティーチャーとなって教員と共に道徳の授業を行い、小学校6年生に配信します。小・中学校での取組が進んでいます。



生徒の活動の様子を、ホームページに写真とともに掲載しています。ぜひご覧ください。

